

# 東輝中便り

第11号



2021.3.24  
広報委員会発行

## 一年間 ありがとうございました。

校長 川勝 哲也

寒暖の差が激しい不安定な天候が続いており、春の気配が少しずつ身近に感じられるようになってきました。学校便りも最終号になりました。令和2年度を終えるにあたり、改めて、保護者の皆様、校区の皆様、各関係機関や各種団体の皆様には、本校の教育活動の推進に様々な側面から深いご理解と力強いご支援を賜りまして、心より感謝申し上げます。また、コロナ禍における生徒達の健康安全に係る学校の取組に対してご協力いただきましたことに重ねてお礼申し上げます。

今年度は、1学期前半の臨時休校措置により、生徒達にとっては6月に学校生活が始まったようなものでした。授業の回数回復や進め方の工夫、修学旅行や校外学習、体育祭・文化祭といった行事や活動の中止や変更、各種大会やコンクール、発表会の中止や規模縮小、校内における感染拡大の防止に向けた消毒作業の徹底、活動や取組の制限など多くのことにつきましても、その都度戸惑いや複雑な思いが過りながら、年度末を迎えることとなりました。

2学期の後半には全国的に感染拡大の歯止めがかからなくなり、全国各地で新規の感染者数が過去最多を更新するなど、終息が見えない事態になりましたが、窮屈な思いをしながらもできる限りの活動や取組が実施できましたこと、そして何よりも多くの生徒が我慢の連続の中で、感染症の拡大防止に協力する意識を高くして、様々な頑張りを発揮してくれたことに対しては、くり返し申し上げます。心から喜んでおります。

さて、この学校だよりの原稿は3月1日(月)に書いておりましたが、2月末で緊急事態宣言が6府県で先行解除されました。残り1都3県も3月7日(日)の期限でそれに続くことになるのかについては、新規感染者の減少ペースが鈍化している状況もあり心配されているところがあります。さらに注目されているのが、検査件数の減少です。感染経路を調べる積極的疫学調査の縮小の通知が東京都から保健所に出されて以降、大幅に検査数

は減少しています。そのことについては、東京都の担当者は「積極的疫学調査の縮小により保健所の感染者対応に優先順位を付けたが、必要な検査は実施している」と回答されていますが、感染症学の専門家である中原秀臣医師は「検査が抑えられたことにより、発見できない感染者が相当数存在する可能性は高い」と述べています。その積極的疫学調査について、過日小池都知事が再開する方針を出されたので、再開により感染者数が増える可能性があります。このように緊急事態宣言が解除されたとは言え、他の地域も同様はまだまだ予断を許さない状況は確実に続くと思われま。気持ちを緩ませることなく、学校としても正しい感染予防策を引き続き講じていきたいと思います。

16歳以上が対象となる新型コロナウイルス接種については、すでに2月17日(水)から始まっていますが、接種を行う期間は、令和3年2月17日から令和4年2月末までの予定となっています。最初は医療従事者等への接種が順次行われ、高齢者、基礎疾患を有する方等、そして高齢者施設等に従事されている方等の順に進められていく見込みのようです。今後、全国民分のワクチンの数量の確保を目指して適切にいかれますので、何となく計画通りの接種できるようなことを期待しています。

感染拡大防止策に大きく関わっている「マスク」について、マスクの意義について述べられていたことを改めてお伝えしたいと思います。多くの皆さんがご存じのように、マスクは「不織布マスク」と「布マスク」では、事実として効果の面で大きな差がありますが、基本的に、飛沫を周囲に拡散させない効果があります。特に「不織布マスク」はそれに加えて周囲からの飛沫による感染を予防しやすい効果もあります。しかしながら、「めがねが曇るから」とか「息苦しいから」等々の理由により、鼻を出したまま口だけを覆う「鼻出しマスク」の人を見かけます。大声を出さず、静かに会話をしているだけであれば、鼻が出ていても自身の飛沫を周囲に拡散させる可能性は低いです。くしゃみや咳をした時には、鼻からも飛沫が飛び出す可能性があるため

者への感染拡大を予防する効果は低いです。さらには、マスクを着用していても鼻が侵入しますので、鼻からウィルスが侵入しますので、自身にとつての感染予防効果はないと言われております。生徒達には今後もしっかりマスクの着用に係る啓発や指導をしていきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

1. 何が出来るようになったかという「知識・技能」の定着  
2. 身に付けた知識や技能を生活や学習に関連付けて生かすための「思考力・判断力」やそれを伝えるための「表現力」の育成  
3. どのように社会と関わり望ましい生活を送るかという「学びに向かう力・人間性等」の涵養

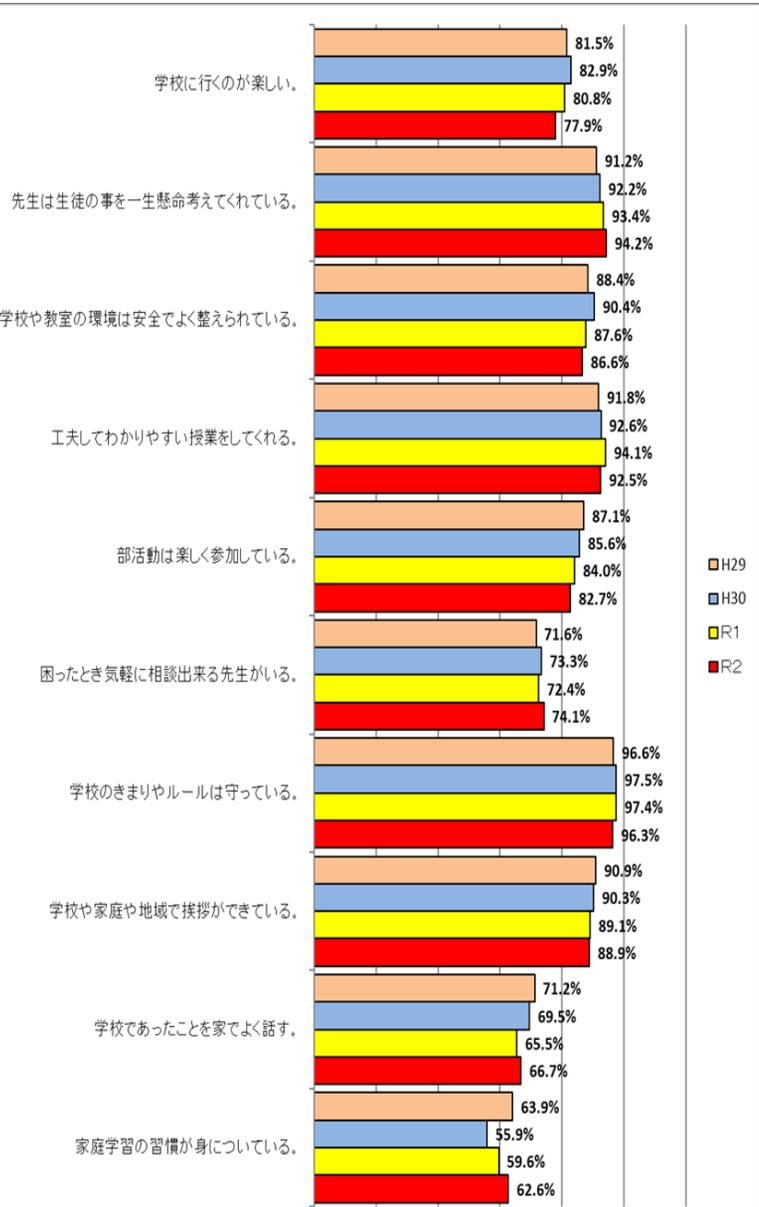
各教科の授業の進め方や評価の内容や方法もこれまでとは異なってきましたので、生徒達にはそのことについて今年度中に詳しく説明する予定をしております。それでは、この1年間の成果と課題をしっかりと検証して、来年度の活動や取組の一層の充実に向けて参りたいと思っております。本当にありがとうございました。

## 第40回卒業証書授与式

3月12日(金) 第40回卒業証書授与式が挙行されました。今年も新型コロナウイルス予防対策のため規模を縮小した卒業式になりました。天候もよく穏やかな日差しがつつまれの、無事に終えることができました。



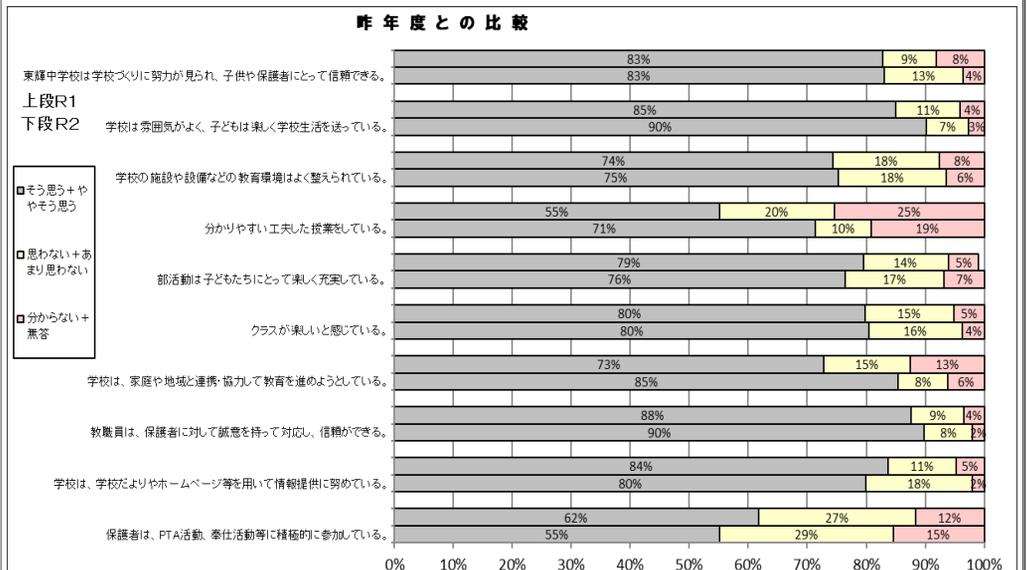
## 「生徒アンケート」の結果



## 東輝中学校の「学校生活に関するアンケート調査」結果について

過日、保護者の皆様にご協力いただきました「学校生活に関するアンケート調査」についてご報告させていただきます。ご意見欄には保護者の皆様より、大切なご意見やご指摘、励ましのお言葉をいただき、ありがとうございました。今回のアンケートを受け、生徒一人一人が大切にされる学校づくりを基盤に、わかりやすい授業、学力向上に繋がる授業を目指して、教職員一丸となって、努力を重ねていきたいと思っております。

## 「保護者アンケート」の結果



**アルコールディスペンサーを寄贈**  
亀岡市 PTA 連絡協議会より非接触型タイプの自動アルコールディスペンサーを寄贈いただきました。

亀岡市 PTA 連絡協議会役員である元本校 PTA 会長の木曾卓宏様より直接、手渡していただきました。ご配慮いただきましたことに心より感謝申し上げますとともに、校内で有効に使わせていただきます。

## 今後の主な予定について

- 3/25 (木) ~春休み
- 4/ 2 (金) 離任式
- 4/ 8 (木) 始業式
- 4/ 9 (金) 入学式

## 「志」発表会 2/12 (金)

今年も1年生が、2学期から取り組んできた「志」作文の発表会を行いました。「志」作文とは、担任の先生と面談をくり返ししながら、将来の「なりたい自分」を考えていく取組です。今年も来賓として、亀岡市教育委員会から3名の方に来ていただき、代表生徒10名の発表を聴きました。